

竜洋製造所オープン

ゆワイターの専門工場として

竜洋製造所の新築落成披露が7月1日、地元来賓一三〇名を招いて行われた。

午前中は、小グループに分れて工場見学。身近な家庭用温水器「ゆワイター」の専門工場とあって、熱心に生産ラインに見入っていた。

工場見学を終えたお客様たちは、バスに分乗して、浜松グランドホテルのパーティー会場に移動。

パーティーに先だって、矢崎社長は「八〇年代は、エネルギー問題を避けては通れない。

太陽熱は矢崎グループの一つの柱である。地元の人たちの応援を受けて、ここに立派な工場の形ができました。

これからは、立派な商品を出していくことによって、皆さんの力添えにお応えしていきます。外国の人たちも、この工場を見にくるでしょう。私

どもの力でやることは、小さなものですが、地元の人たちのバックアップを受けながら国の内外に貢献したい」と、地元の人たちの暖かいご支援に感謝の意を表明した。

来賓祝辞で、牧野(竜洋)町長は「省エネ、省資源は世界的に大きな問題である。この時に、太陽熱を利用した温水器の専門工場が、この竜洋町にできて、誇りに思っている。

このゆワイターのゆは、お湯の意味でなく、油のゆと解釈している。つまり油を作り出す機器である。そのイミからも、竜洋町だけでなく、国の内外に大きく貢献する商品である。ますます発展するよう祈念致します」と、力強く激励した。

このあと、石川(竜洋町議会)副議長の乾杯の音頭で、パーティーはいよいよ佳境に入り、ご来賓のみなさまは、心から矢崎を祝福していた。



竜洋製造所の工程の中で、修祓式が行われ、矢崎社長をはじめ、会社幹部、建設業者たちが集まった。